

一小的校内研修(中期指導主事訪問 授業研究会)

学級活動

令和5年11月8日(水) 3年2組

<議題> みんなが気持ちよくなるための合言葉を決めよう

<学習について>

この学習(話し合い)は、次のような力を育てることをねらいとしています。

○学級や学校の生活上の諸問題を話し合って解決することや他者と協働して取り組むことの大切さを理解し、合意形成の手順や活動の方法を身に付ける。

○学級や学校の生活をよりよくするための課題を見い出し、解決するために話し合い、多様な意見を生かして合意形成を図り、協働して実践する。

本時のねらいは次の通りです

年度当初に作成した、学級の児童が考えた年間計画を参照し、「みんなが気持ちよくなるための合言葉」について、話し合いを通して、クラスに合った合言葉を決め、実践への意欲を高める。

+

活動1 議題(目的)と話し合いの進め方を確かめる。



前に陣取っているのが「計画委員」です。今日の話し合いを進めていく役割を担っています。

黒板には「話し合いの進め方」が示されています。



議題の「みんなが気持ちよくなるための合言葉を決めよう」ということが「学級目標達成へ向けた取組の」であることを確かめました。

この学級では、課題解決のための話し合いを重ねています。実践を終える毎に学級のマスコットキャラクターを成長させるという特色ある取組を行っています。



活動2 それぞれの意見を出し合い、友だちと比べ合う。



まずは自分なりの考えをカードに書いていきました。



友だちの考えを見て、説明したり質問したりする姿がたくさん見られました。



次に、グループとしての意見を考えていきました。お互いの意見を比較しながらまとめることができました。



グループとしての意見を代表者が発表します。どのグループも理由をしっかりと述べていました。

友だちと話し合った結果なので、自信が感じられます。話し合いの効果が表れていました。

3 グループの意見を比べながら話し合い、学級としての目標をまとめる。



グループの意見を書記が板書し、それぞれを比べていきました。

TV 画面には、個々の意見が提示されています。

個々の意見を尊重しながら、集団で合意形成を図ろうとしています。



話し合いを終えた後、これまでの学級目標達成へ向けた取組経過を振り返ります。

「合い言葉」を大切にして生活を送り、キャラクターの仲間を増やして欲しいと思います。

